

2024年5月31日

タカハタプレジジョン株式会社は、持続可能な脱炭素社会の実現を目指す企業グループ

「日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP)」へ加盟いたします

タカハタプレジジョン株式会社は、2024年4月1日、持続可能な脱炭素社会の実現を目指す企業グループである「日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP)」に加盟したことを報告します。

弊社は、毎期 GRI(Global Reporting Initiative)が制定しているガイドラインに基づきサステナビリティレポートに GHG 排出量を報告し、自社工場での排出量削減に積極的に取り組んでいます。また、カーボンニュートラル社会実現に向けた研究開発機能の強化により、社会実装を目的とした産学連携に基づく共同研究も推進しております。

JCLP への加盟により、パリ協定と整合する脱炭素化社会の実現を後押しする意思と行動を社会に示し、自社の脱炭素化の実践を通じて、国際的及び地域の持続可能な発展に寄与して参りますので、引き続き宜しくお願いいたします。

日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP) とは

脱炭素社会の実現には産業界が健全な危機感を持ち、積極的な行動を開始すべきであるという認識の下、2009年に日本独自の企業グループとして設立。幅広い業界から日本を代表する企業を含む 249社が加盟 (2024年4月現在)。加盟企業の売上合計は約 169兆円、総電力消費量は約 79Twh (海外を含む参考値・概算値)。

脱炭素社会の実現に向け、横浜市との包括連携協定の締結や、国際非営利組織 The Climate Group のローカルパートナーとして RE100、EV100、EP100 の普及窓口を務めるなど、自治体や海外機関との連携を進める。

URL: <http://www.japan-clp.jp/>



以上